

# 県政の課題に対する取組と提案に対する達成状況(平成27年度)

## 行財政改革の推進

赤文字はH27年度取組実施内容

- ・税収入の確保(特別徴収率の向上・収納方法の多様化)  
→H27年11月一般質問にて、特別徴収の一斉指定について進捗を確認。H29年度から開始予定。県・市町村含め年間約5.6億円の増収効果が期待できる。
- ・税外収入の確保(ふるさと納税額向上・広告収入の確保)  
→H27年11月一般質問にて、県有地・建物の未利用について確認。
- ・官民連携による経費の抑制・適正化(PPP・指定管理などの活用)  
→H27年11月一般質問にて、県有施設に民間活力の導入を提案。
- ・職員提案制度の活用(当事者意識の醸成と人材(財)の活用)  
→H27年6月総務企画常任委員会質疑にて、取り上げる。
- ・県予算・決算を科目別経年比較し、自身の監査機能の向上  
→H28年度予算から開始。今後も実施予定。



〈民間活力を積極的に導入〉

## 医療費の適正化

- ・県民の健康づくり、健康寿命の向上と予防医療の取組み
- ・ジェネリック医薬品の使用構成比向上の推進
- ・レセプトデータを活用し医療費・医薬費の適正化の取組み
- ・健康経営(ヘルスマネジメント)意識の醸成と推進  
→H27年11月一般質問にて、県の健康経営についての考え方を質問。県側から全国健康保険組合ぐんま支部と『県民の健康づくり推進に向けた包括的連携協定』を締結予定と答弁。H28年1月下旬締結。

## 定住人口増加に向けた取組み(力合わせる200万の堅持)

- ・自然や環境の素晴らしさ、首都圏近郊の利点をPRし移動人口の増加  
→H28年3月22日東京都有楽町の交通会館内において、移住支援を行う「ぐんま暮らし支援センター」視察。受入側の体制整備も大切であることを学ぶ。
- ・群馬県のブランド力向上(県民皆様の発想や発信力の活用)  
→H28年3月総務企画常任委員会にて、①銀座にある「ぐんまちゃん家」2階イベントスペースの更なる活用や②都道府県の魅力度ランキングの向上について質疑。
- ・中学生まで医療費無料のアピール
- ・子育て支援の充実



〈銀座にあるぐんまちゃん家〉

子ども子育て新制度の定着及び実態の調査  
保育園に看護師配置の助成提案  
保育園1歳児の保育士定数見直し(1歳児5人:保育士1から4:1へ)を提案  
放課後児童クラブの制度充実

→伊勢崎私立保育園会からの要望があった保育士確保についてH27年11月一般質問で取り上げる。県側から「保育フォーラムイン群馬の開催(当日視察)や保育士資格取得試験を年1回から2回出来るよう国に要望している」との答弁を確認。H28年から試験2回開催予定。また、業界大手の保育士人材派遣会社社長と意見交換(H28年2月29日)を実施。



〈保育士の確保を〉

## 産業振興の提案(雇用の確保)

- ・中小企業振興条例の研究  
→小規模企業振興条例案がH28年3月に議決。
- ・企業誘致を図る産業団地の推進(栃木県産業団地面積の半分程度にとどまっている)及び優遇措置の研究・提案  
→総務企画常任委員会の所管である企業局へH27年6月質疑を行う。
- ・総合評価落札方式など地元企業が受注しやすい制度を研究・提案
- ・農業法人や農業経営の研究・提案

## 教育行政の充実

- ・学力の向上(スクールカウンセラーの勤務時間拡充や臨時介助員の確保)と体力の向上(運動の大切さ・スポーツ施設の充実)
- ・いわゆる貧困の連鎖を解消するための、生活困窮世帯の学習支援
- ・重度心身障がい児施設の充実
- ・郷土芸能・文化の保護育成(地域活動への積極的な参加促進・日本の文化や道徳心の素晴らしさの再認識)  
→茂呂地区お囃子保存会から頂いたアドバイスを山王町屋台囃子保存会に伝える。
- ・規則正しい生活習慣の確立(ノーテレビ・ノーメディアの日制定の働きかけ、スマホの利用教育など)  
→自民党県議団 親学議員連盟に所属。H28年3月議員発議による「ぐんま家庭教育応援条例」を議決  
→H27年11月一般質問にて、外国籍児童・生徒の日本語支援について取り上げ更なる充実に要望。H28年度から日本語指導専門教員が、伊勢崎市で1名増の17人になる予定。

## 高齢化社会に向けた取組み

- ・生きがいのある高齢者生活の提案・制度作り(ボランティア活動や地域の居場所作り)  
→3か所のミニデイサービス視察。
- ・高齢者介護支援ボランティア事業の充実
- ・地域包括ケアシステムの構築(介護・予防・医療・生活支援・住まいの5つのサービス提供)と先進事例の情報収集と提供



〈ミニデイサービス参加〉



〈着物文化の継承・自民党県議の皆さんと〉

## 社会基盤の整備と再構築と環境保全

- ・県道・河川・流域下水道・県有施設の整備と保守管理  
→県が計画している五料橋北側の利根川堤防改修計画について、柴町区長に資料提供。  
→井野代議員と協力し、五料橋付近の中州雑木林の伐採を依頼し、実施済み。
- ・コンパクトシティの研究・提案
- ・ごみ排出量の削減
- ・再生エネルギー普及促進

## 安心安全街づくり

- ・警察行政の充実  
→伊勢崎警察署へ新たな信号設置の要望を地元区長さんと協力し、7基要望。また、渋滞解消のため、本庄市から坂東大橋を渡った最初の信号の右折マーク時間の延長を依頼し、変更済み。
- ・防災教育の充実や防災士資格取得の助成提案  
H28年から県主催による防災士資格取得講座を開催(約5万円程度の助成効果)。  
→事業内容の確認や外国籍の防災リーダーの育成を県へ要望。

## より開かれた県議会

- ・自身のHP(ホームページ)などを活用し、議員活動の見える化に取り組みます(市議会時代同様)  
→毎日ホームページのブログ(活動日記)を更新。H27年6月後援会役員・支部長向けに県政報告会を実施。H27年11月一般質問の傍聴をお知らせし、約200名の皆様に傍聴頂く。
- ・議員提案条例を増やすよう努めます  
→「ぐんま家庭教育応援条例」制定。
- ・県政報告会を開催します  
→H28年5月に17会場で実施予定。



〈家庭教育に造詣が深い中曽根県連会長と〉

H27年度 観光・世界遺産に関する特別委員会に所属。  
世界遺産 田島弥平旧宅へ誘導する道路表示看板の増設を要望し、現在増設中。また、知事あての委員会提言書に、①県内3か所あるラムサール条約湿地群の活用 ②観光ビッグデータの活用 ③本年から祝日になった8月11日「山の日」と群馬百名山の活用など提案し、提言書に取り入れられた。



〈世良田交差点西向きに新設看板設置〉